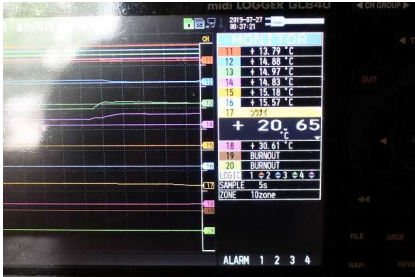




## エコハウスを中心とした協働・生徒間連携 その12

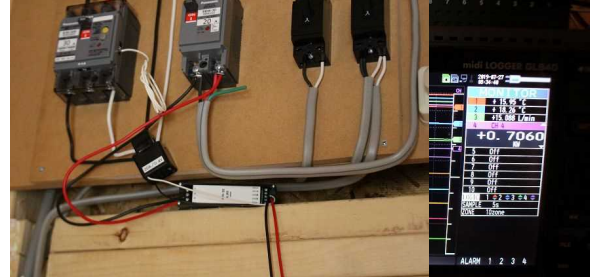
エコハウスを中心とした協働について生徒間で話し合いが行われました。7月26日（金）放課後 生徒間で話し合われた内容

(1) 「エコハウスを中心とした協働」について進捗状況について。



【データロガーで常時記録】

←電気科  
地中熱の温度計測6ポイントで開始した。地中温度は15[°C]付近で安定している。



【電流を計測して電力量を割り出し】



【困難だったアルミフレーム製作】

←機械科  
現在電気科から依頼のあったソーラーパネル用アルミ架台2台を引き渡した。風力発電支柱製作中

電気科↑  
電力量についても計測開始した。地域企業技術者による指導

↑  
エアコン消費電力は700[W]を表示している。



【設置は地域企業の技術者からの指導】

←建築科設備  
地中熱エアコンの室外機の取付が完了し、エアコンがいつでも使用可能になった。



【猛暑の中の工事】

←土木科  
ロードヒーティング工事を継続中



【工業化学科生徒の作業風景】

←工業化学科  
地中熱エアコンのエチレングリコールを指定の濃度で建築科建築設備と協働して配管に充填した。



【代表者による会議風景】

←工事の進捗状況と夏休み中の活動と外部発信について話し合った。

(2) 依頼

- ・ 電気科より、建築科建築設備コースにエコハウス床にφ25の貫通孔を開けてほしい。
- ・ 電気科より、土木科にケーブル埋設用溝を掘削してほしい。

【職員の感想】

作業に対する安全面の話が上がった。指導者も含め安全面について配慮が必要であることを確認した。工事を進めるために依頼したり連携したりというやりとりが普通に行われている。

